

【目指す学校像】

- ・ 楽しく感動のある学校
- ・ 安全安心に生活できる学校
- ・ 教育環境の整ったきれいな学校
- ・ 保護者・地域住民に信頼される開かれた学校

# かけはし

園部中学校だより 2023. 3. 28

【目指す生徒像】

- ・ 主体的に学び教養のある生徒
- ・ 心豊かで、礼儀正しい生徒
- ・ 心身を鍛えがんばりのきく生徒
- ・ よく働きの為に奉仕する生徒

## 1年間、ありがとうございました！

全校生徒 164 人でのスタートから1年、子どもたちの成長をたくさんの場面で感じることができました。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大状況が不安定な1年で、生活や行事の実施など、思うように進まないことも多々ありました。しかし、健康・安全に気を付け、みんなで知恵を出し合い、工夫を凝らしながら活動をする中で、楽しい思い出もたくさんできたのではないかと思います。3月は卒業式、修了式と、大きな節目の月となりましたが、国や県の感染症防止対策も緩和され、みんなで節目を祝ったり、感じたりできたことを大変嬉しく思います。

保護者の皆様には、本校教育活動に多大なご理解とご協力をいただきましたことを深く感謝申し上げます。

今後も、本校の教育目標である「夢や希望の実現に向け、主体的に学び、心豊かで、たくましく生きる力をもつ生徒の育成」の実現のため、職員一丸となって教育活動を推進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

1年間、本当にありがとうございました！



## 令和4年度 園部中学校卒業式 学校長式辞（抜粋）

園部中学校第76期生となる57名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。縁あって皆さんと出会い、こうして一人一人の顔を見ていると、忘れられない数々のシーンが思い起こされます。

まだ残暑厳しい頃の体育祭。限られた時間と準備の中で、優勝を目指し、団をまとめ、各種目に全力で取り組む姿勢で一体感のある体育祭を創り上げてくれました。

北から紅葉の便りが届き始めた頃の合唱コンクール。コンクール当日までの間、校長室には練習している皆さんの歌声が聞こえました。校舎に歌声が響く学校が私は大好きでした。コロナ禍で入学してからの2年間、見本となるような合唱を見ることはできませんでした。目指すべき姿が明確にならない中、3年生として重みのある、心に響く合唱を披露してくれました。本当に素晴らしかった。

そして部活動。暑さも寒さも、喜びも悲しみも、楽しさも悔しさも味わい、この3年間で学んだことは多かったことでしょう。同時に、かけがえのない仲間を得たことでしょう。

体育祭、合唱コンクール、部活動、修学旅行、受験など、どれも自分一人の力では成し遂げることはできません。仲間との思い出は一生の宝物です。皆さんにとって、心に残る思い出となった要因は、仲間、友の存在が大きかったことと思います。これからも「出会い」を大切にしてください。

皆さんへの最後のはなむけの言葉は、「今を生きる」ということです。「今をいかに生きるか」は、誰もが避けて通れない大きなテーマです。生きていくことはいつも新しい目標に向かって挑戦することです。そして、若さとは挑戦すること。その心意気をなくしたら、若さを放棄したことになります。皆さんには、チャレンジの心があるはずですが、しかし、挑戦すればそこには困難が立ちまわります。壁は誰にでも与えられ、その人にとって少しだけ難しい壁が立ちまわります。実際に、皆さんは初めて自分の人生を切り拓く進路という壁を今、乗り越えようとしています。

そして最も大切なことは、誰でも産まれてきたことには意味があるということです。自分と同一人物はこの世にいません。つまり、一人一人の人間は、かけがえのない存在です。そのかけがえのない自分や命を大切にしてください。それが自分を産み、育ててくれた親や家族への恩返しでもあります。

今日の卒業式が新しい人生のスタートです。顔を上げ、胸を張り、笑顔で、これから始まる広く大きな世界へ力強い一歩を踏み出してください。皆さんの人生に幸多かれと祈り、式辞といたします。

## 令和4年度 修了式（1、2年生）



整列の様子



学年代表による作文発表



修了証授与

ここ数年、始業式や終業式、修了式はオンラインにて実施し、全体で集まることはありませんでしたが、今年度の修了式は換気等の感染防止対策を徹底した上で、体育館で実施しました。子どもたちは1年の締めくくりを意識し、しっかりとした態度で式に臨むことができました。